

## 「放射線作業管理のための CCTV システム」

Mr.Gui jong Lee(KHNP, 韓国)

CCTV(Closed circuit television)システム導入による被ばく低減事例の紹介である。

Yonggwang (YGN)5, 6号機では被ばく低減を目的として CCTV システムを導入している。CCTV は LAN に接続されており、リアルタイムに状況を監視できるようになっている。又、固定型/移動型の 2 タイプのカメラが設置されている。

具体的には残留熱スリーブ除去、リークバルブの保守作業に対して ALARA に基づく行動指針の徹底に CCTV システムが用いられた。

結果として、作業人数の最適化、被ばく線量の低減、放射性廃棄物の減少などの効果を挙げることに成功し、CCTV システムを用いた被ばく低減の有用性を実証することができた。2007 年には IAEA の OSART で Good Practice との評価を受けた。

